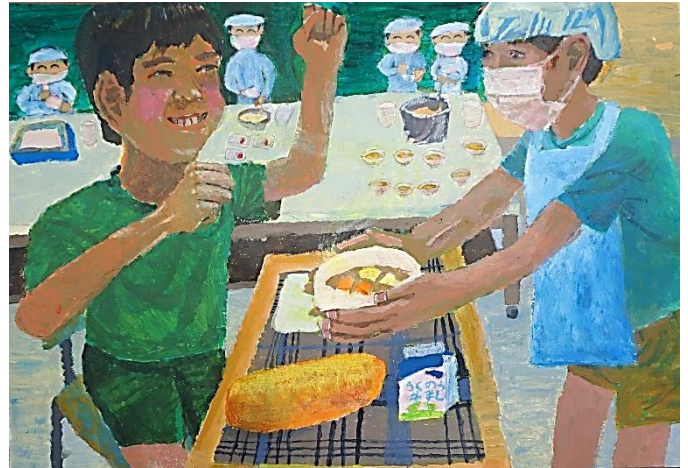




## 給食作品展最優秀賞

熊本市教育委員会が主催している、「熊本市わくわく楽しい給食作品展」において、5年生の古閑幸敏さんの作品が、最優秀賞に輝きました。右の作品は、古閑さんの作品です。おいしそうな給食を前に、喜び溢れる表情が素晴らしいです。この絵をよく見ると、水彩絵の具で描いてあるのですが、下絵はアクリル絵の具で塗ってあり、その上から水彩絵の具を重ねて塗るという「重色」の技法が使っています。こうすることで水彩絵の具だけでは描き切れない色の深さと奥行きが出てきます。古閑さんは「揚げパンをリアルに見せるために、クレヨンの黄色をちょんちょんと塗っています。ぼくは、給食台の下を暗くしたり、木の質感を出せるようにしたりして工夫しました。ちなみに人物の動きは、自撮りして、それをよく見ながら描いています。」と述べています。アクリル絵具と水彩絵の具、それにクレヨンまで使って描くところに感服しました。



## 知っていますか？「＃8000」

熊本県では、子どもの急な病気に対する保護者等の不安の解消を図るために、県下全域を対象に、短縮番号「＃8000(しゃーぷ はっせん)」で、夜間における小児救急に関する相談を受け付けています。

受付時間は、平日：午後7時から翌朝8時まで

土曜日：午後3時から翌朝8時まで

日・祝日：午前8時から翌朝8時まで

電話番号「＃8000(しゃーぷ はっせん)」は、電話・スマートフォンからもつながるそうです。ダイヤル回線、IP電話、光電話の場合は、096-364-9999からかけます。これは、「お子さんの急な病気への対処方法や、応急処置について」「受診可能な医療機関の情報」「夜間や休日に対応できる医療機関の情報\*」などの相談を受け付けるそうです。



\*夜間や休日に、受診できる医療機関は「くまもと医療ナビ」でも情報提供有り  
留意事項として、「相談は無料で、通話料は各自負担」「育児相談は行うことができない」「診察などの医療行為は行うことができない」「緊急を要する場合は、119番を利用」ということです。いざというときに備えておくといいかもかもしれませんね。